証券アナリスト基礎講座　　Web演習問題　解答と解説

第５章

以下の各問に対する答えとして最も適切なものを a～d の中から１つ選びなさい。

【問　題】

問１５

ポートフォリオ理論と CAPM に関する次の記述のうち、正しくないものはどれか。

a　CAPM はポートフォリオ理論に基づいて投資家が合理的に投資をすることを前提としている。
b　CAPM は証券市場が均衡したときの期待リターンとリスクの関係を対象としている。
c　ポートフォリオ理論は､CAPM で説明される期待リターンに基づいて行う証券投資を考えている。
d　CAPM においては、市場ポートフォリオが重要な役割を果たす。

問１６

マーケット・モデルに関する次の記述のうち、正しくないものはどれか。

a　マーケット・モデルは、証券やポートフォリオのリターンを市場要因と固有要因の 2 つによって説明するモデルである。
b　市場リスクは分散投資で減らすことができるが、固有リスクは分散投資によっても減らすことができない。
c　市場リスクの大きさは、市場要因に対する反応の大きさであるベータで計測できる。
d　マーケット・モデルでは、市場要因と固有要因および異なる証券の固有要因の間に相関がないと仮定する。

問１７

市場ポートフォリオの期待リターン $E(R_M)=12\%$、無リスク資産の利子率 $R_f=5\%$とする。ある証券のベータが 0.8 のとき、この証券の期待リターンはいくらか。

a　9.6%
b　10.6%
c　13.6%
d　14.6%

証券アナリスト基礎講座　　Web演習問題　解答と解説
第５章

【解　答】

問１５

正解　c

解説　ポートフォリオ理論では、CAPM で説明される期待リターンの予想に関する仮定はなく、期待リターンは与えられたものとして最適なポートフォリオを探す。

問１６

正解　b

解説　固有リスクは分散投資で減らすことができるが、市場リスクは分散投資によっても減らすことができない。

問１７

正解　b

解説　CAPM にしたがって、期待リターン = 5+0.8×（12－5）= 10.6（%）

本著作物の著作権は、公益社団法人 日本証券アナリスト協会® に属します。本著作物の全部または一部を、許可なく印刷、複写、転載、磁気もしくは光記録媒体への入力等、その方法の如何を問わず、これを複製することを禁じます。